



平成30年度

自治体の広報

～住民に読まれ、親しまれる広報をめざして～

自治体の広報には、住民が必要とする情報をより分かりやすく効果的に伝えることが求められます。そのために、一方的に情報を提供するだけでなく、住民のニーズを把握し、住民にとって価値のある情報を効果的に伝える仕掛けや手法が必要です。

この研修は下記の内容をポイントとして実施します。

研修の ポイント

- 自治体広報の意義やその役割を改めて見つめ、広報活動を行う上で踏まえておかなければならない事柄等について学ぶ
- 事例を通して、効果的に広報を行うための工夫や手法を学ぶ
- 情報を住民に伝える手法について演習を通して考え、情報伝達力の向上を目指す

開催要領

日程 平成30年9月25日(火)～9月27日(木) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 自治体の広報に携わる職員
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年8月10日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

9月
25日(火)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～14:50

講義 自治体における広報の役割～分かりやすい広報とは～

琉球大学地域連携推進機構生涯学習推進部門 特命准教授 空閑 睦子氏

研修の冒頭で、自治体において広報が果たす役割や、住民に愛され信頼される広報コミュニケーションのあり方、広報紙作成のための実践的テクニックについてお話しいたします。

15:10～17:00

講義 まちづくりに生きる広報～多様なメディアの活用～

相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科 教授 宮田 穰氏

これからの広報に期待される役割として、広報以外の部門やNPO、市民、企業などとともに、魅力的なまちづくりを目指す「協働広報」があります。モデルとなる事例を踏まえ、そのエッセンスをお話しいたします。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

9月
26日(水)

9:25～10:35

事例紹介 伝えます!「雪降る里」の温かい毎日と魅力

十日町市総務部企画政策課広報広聴係 主査 入田 太氏

豪雪地として知られる十日町市。その雪が、豊かな自然、独特の歴史や文化、そしてここに住む人たちのともに支え合う相互扶助の心などを育みました。そんな温かで魅力たっぷりの十日町市の毎日を、余すことなく発信するための取組をご紹介します。

10:50～12:00

事例紹介 ストーリーが伝わる広報紙づくり

水戸市市長公室みとの魅力発信課 主幹 西村 早紀氏

「広報みと」では、行政からの一方的なお知らせをするのではなく、市民の皆さんが自分のこととして捉え、考えたり行動したりするきっかけになる紙面づくりを心がけています。市民が主役となる取材を多く取り入れた、「広報みと」などの取組についてご紹介いたします。

13:00～17:00

演習 住民に読まれ、親しまれる自治体広報～自治体の戦略的広報～
(講義・グループ討議)

ルクセンブルク情報交流フォーラム 事務局長 左近充 ひとみ氏

自治体で課題となっているいくつかのテーマの中から、討議したい内容を選択し、グループに分かれて演習を行います。講師として、これまでに国内外の様々な業種におけるブランドPRを担当され、2011年から2015年まで横浜市広報相談サービス部長として、広報及び広聴、市民サービス部門を統括指揮された左近充ひとみ氏をお招きし、「自治体広報は、役所の取組を住民に正しく理解してもらい、自らの地域をより好きになってもらうことを念頭において取り組むもの」という視点から、ご指導いただけます。

17:00～

課外演習

平成30年

9月
27日(木)

9:25～12:00

演習 住民に読まれ、親しまれる自治体広報～自治体の戦略的広報～
(発表・講評)

ルクセンブルク情報交流フォーラム 事務局長 左近充 ひとみ氏

前日に討議した内容を、グループごとにプレゼン形式で発表し、講師から講評をいただきます。研修を通じて学んだ広報の意義や必要性を改めて考え、3日間のまとめを行います。

12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。